

発表データのナレーション録音・ビデオ（動画） 作成マニュアル

Mac + Keynote版

ナレーション録音の注意点

- ナレーションの録音はノートタイプ及びiMacの内蔵マイクを使用して録音が可能です。
※ ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されています。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。
- USBまたは4極ミニピンの外付けマイク、ヘッドセット等を使用することにより、安定したナレーションの録音も可能です。

4極マイク付きイヤホン挿し口

4極マイク付きイヤホン

4極ヘッドセット

USB端子

USBマイク付きイヤホン

USBヘッドセット



- ページの切り替え時は録音が停止します、ページが切り替わった事を確認してから録音を開始してください。

※本番前に2、3ページ程度のテストを行い、スライドショーでナレーションの録音を確認していただくことを推奨します。

パソコンの設定 (Mac)

- ① USB接続タイプのマイクはUSBポート、4極マイク付きイヤホンまたはヘッドセットをミニピン端子にさします。
- ② 外部又は内蔵マイクの入力レベルはアップルメニュー ⇒ システム環境設定 からサウンドを開き入力にて調整します。
- ③ 入力デバイスが外付または内蔵マイクのどちらかになっていることを確認して下さい。
- ④ 実際に声を出して入力レベルを確認してください。
- ⑤ レベルを調整するには入力音量のスライダーを左右に動かしてレベルの調整を行って下さい。



③ 入力デバイスが外付けまたは内蔵マイクのどちらかになっていることを確認してください。

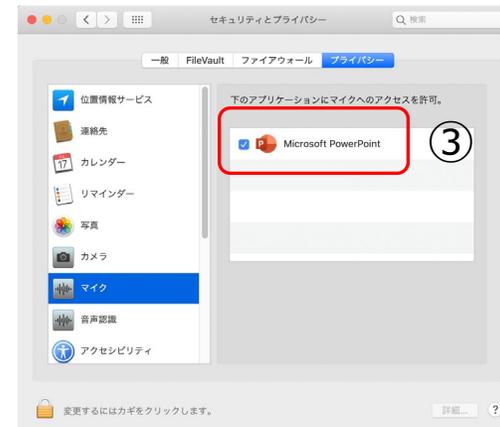
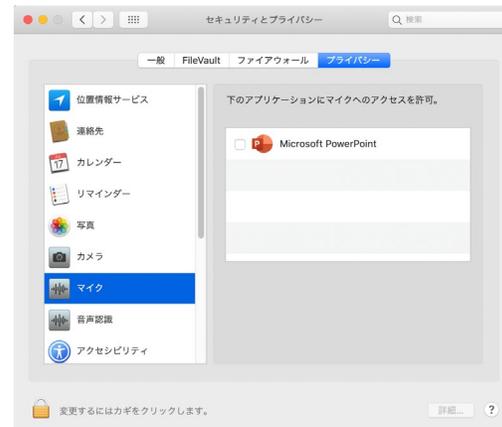
④ 入力レベルが確認できます。レベルが低いまたは大きい場合は入力音量のスライダーを左右に動かして調整します。

パソコンの設定 (Mac)

- ① 下写真アラートが出た場合は「OK」をクリックして音声記録を許可します。



- ② マイクへの許可を変更することができます。アップルメニュー ⇒ システム環境設定 ⇒ セキュリティとプライバシー ⇒ プライバシータブをクリックしてマイクを選択します。
- ③ Microsoft PowerPoint横のチェックボックスをクリックします。



1) スライドショーの記録（ナレーション録音までの設定）

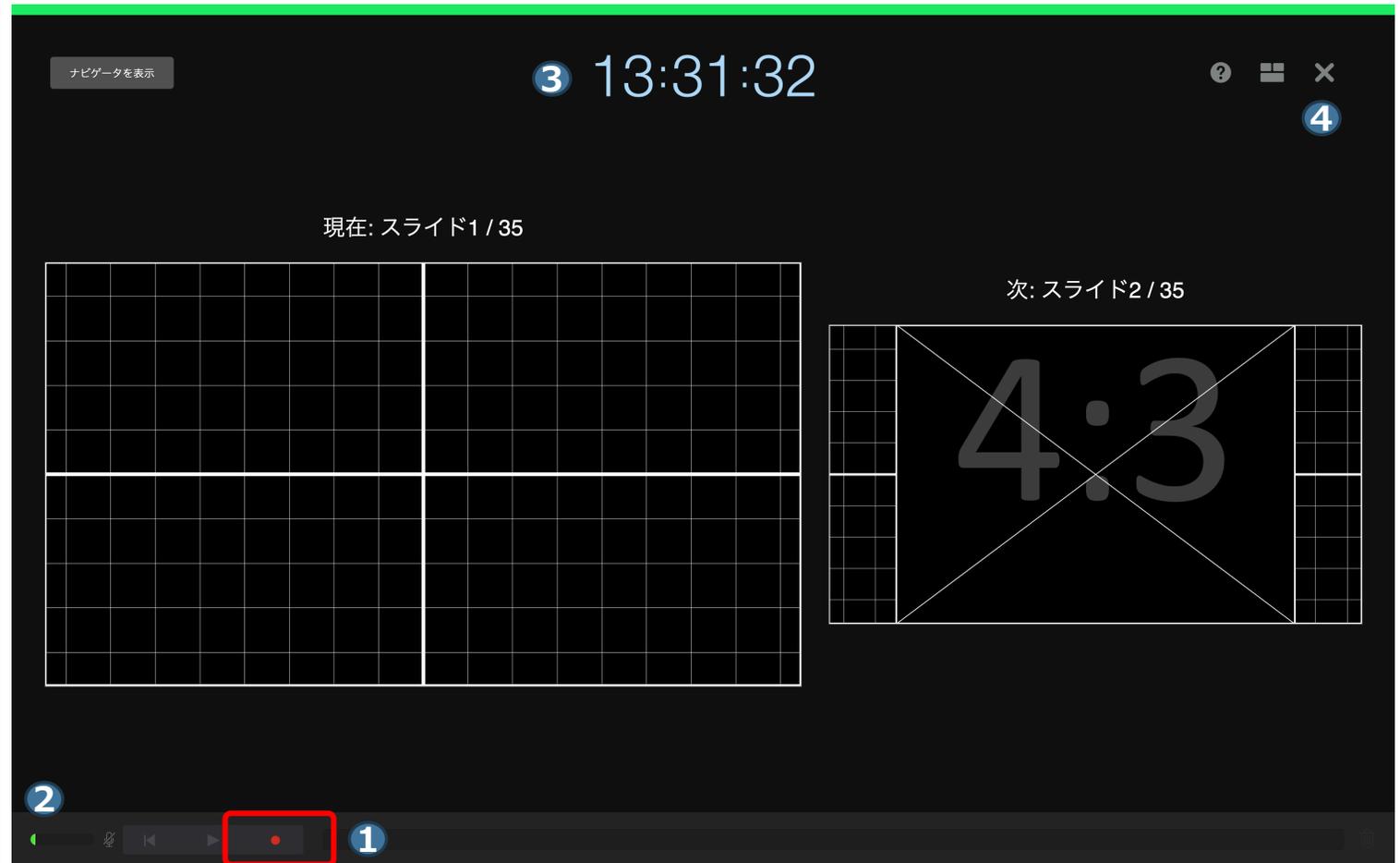


先頭のスライドを選択します。メニューバーから①「再生」⇒②「スライドショーを記録」をクリックしてください。

2) スライドショーの記録（ナレーションの録音）

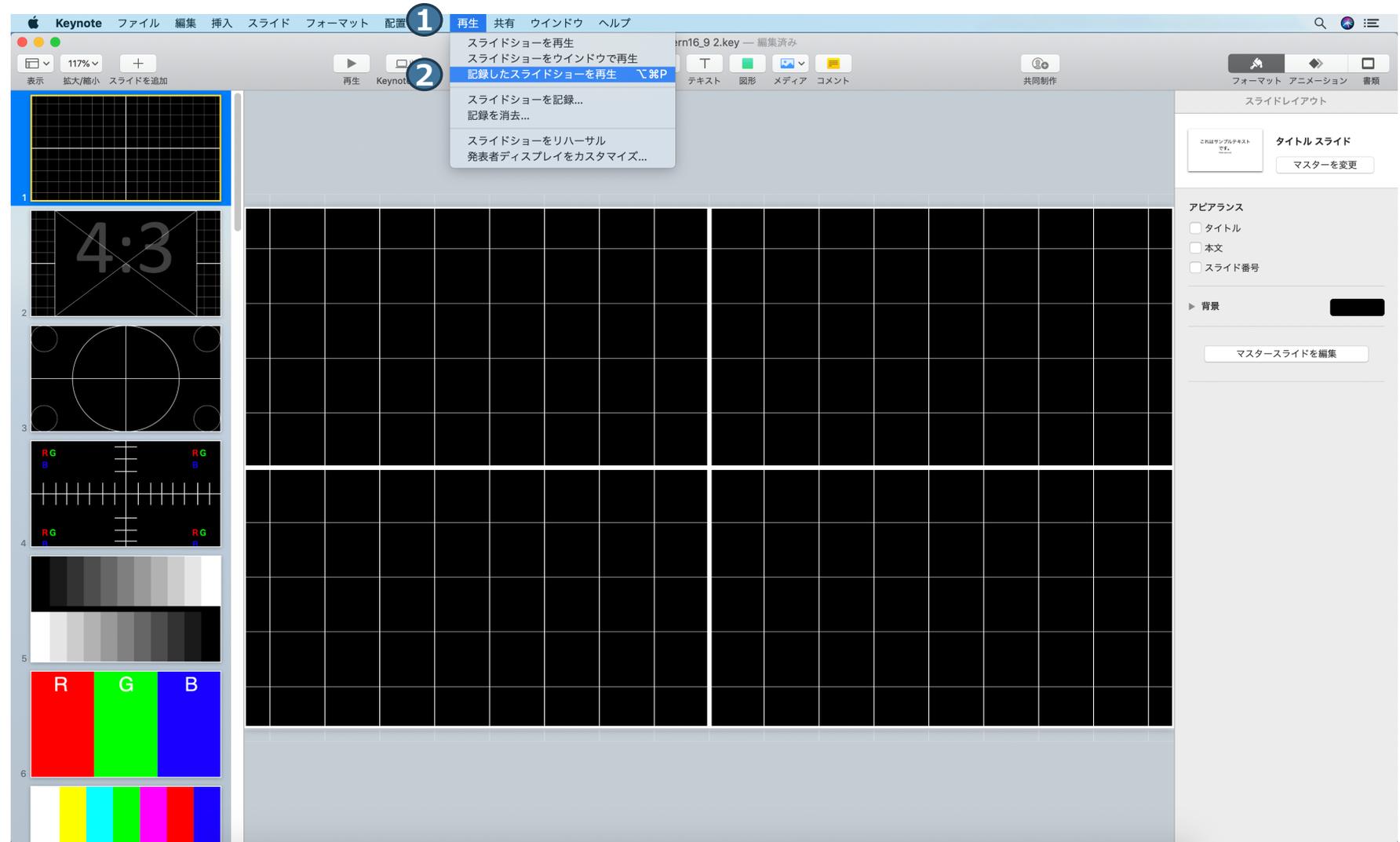
ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されています。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。

- ① 赤い「録音ボタン」をクリックするとカウントダウンが始まります。カウントダウンが終わりましたら口演を行いながらスライドを左クリックもしくは、キーボードのカーソルキーなどでスライドを進めてください。
※終了後再録音が可能です。
- ② 音量が表示されます。声の大きさの目安にしてください。
- ③ 現在時刻が表示されます。
終了は①「録音ボタン」をもう一度クリックして録音を停止し、④「×」で画面と閉じてください。

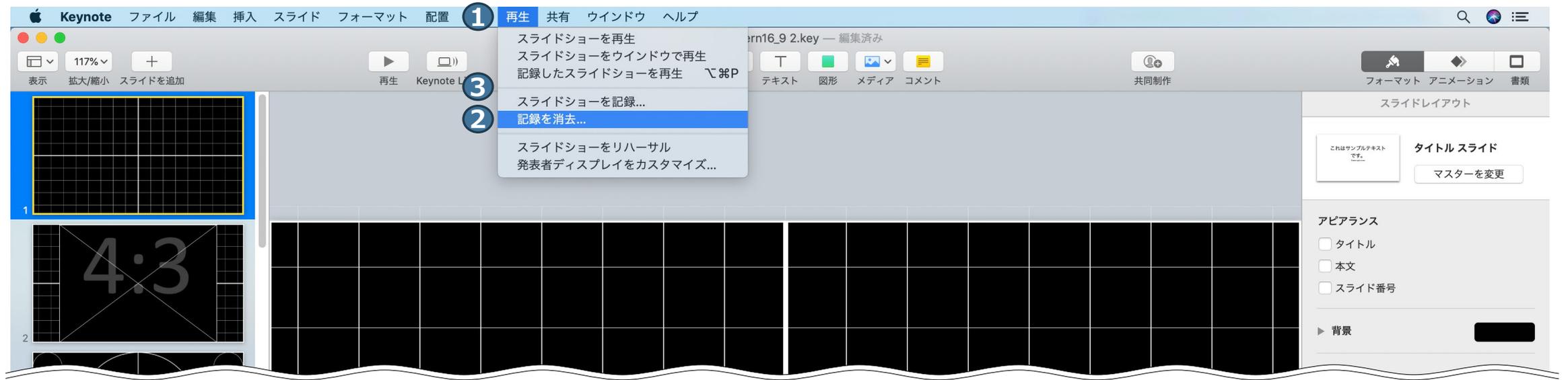


3) ナレーションの確認

メニューバーから ①「再生」⇒
②「記録したスライドショーを再生」の
順でスライドショーを開始すると、ナ
レーションの確認ができます。



4) ナレーションの再録音 (設定)



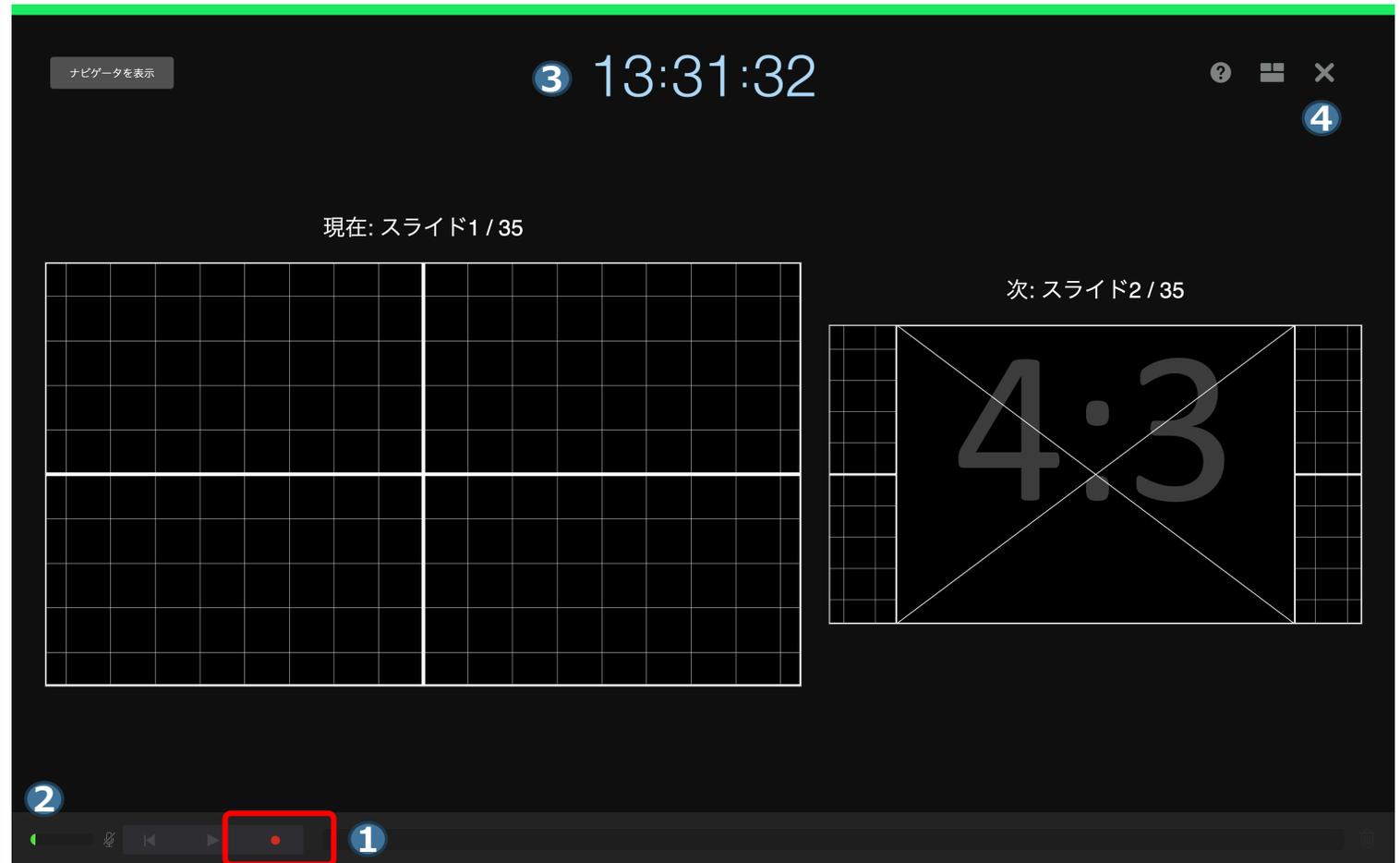
メニューバーから ①「再生」⇒ ②「記録を消去」をクリックし録音データを削除します。

改めて、先頭のスライドを選択したらメニューバーから ①「再生」⇒ ③「スライドショーを記録」をクリックしてください。

5) ナレーションの再録音（録音）

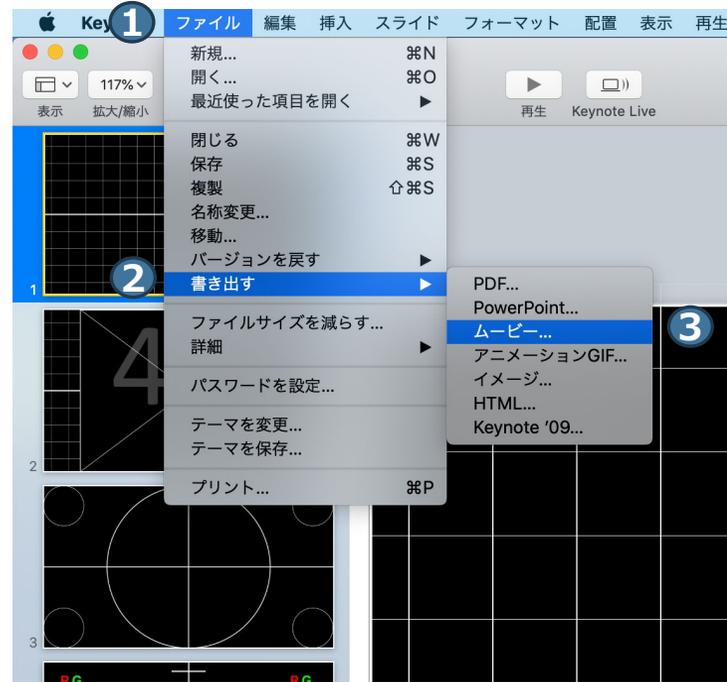
ノートタイプのMacではキーボード左側周辺に、iMacではカメラ周辺にマイクが内蔵されています。モニターから30～40cmの距離を保ちナレーションを録音していただくことを推奨します。

- ① 赤い「録音ボタン」をクリックするとカウントダウンが開始されます。カウントダウンが終わりましたら口演を行いながらスライドを左クリックもしくは、キーボードのカーソルキーなどでスライドを進めてください。
※最初のページから録音をやり直してください。
- ② 音量が表示されます。声の大きさの目安にしてください。
- ③ 現在時刻が表示されます。
終了は①「録音ボタン」をもう一度クリックして録音を停止し、④「×」で画面と閉じてください。



6) 動画 (ビデオ) の作成

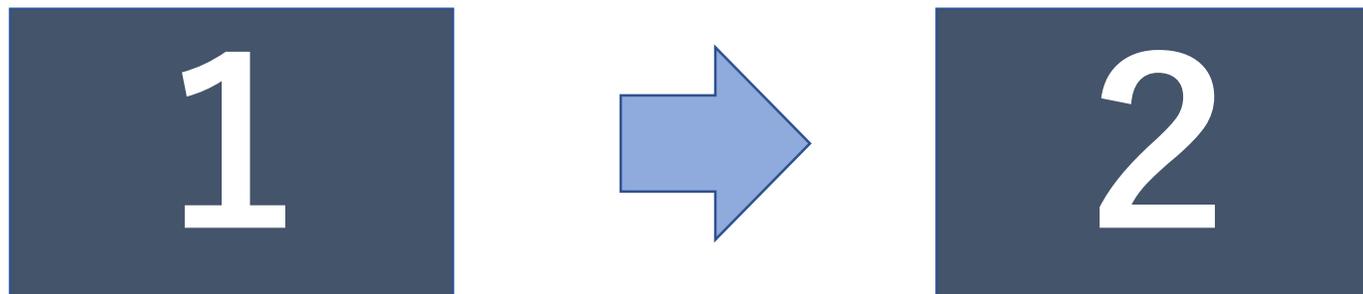
- ① 「ファイル」 ⇒ ② 「書き出す」 ⇒
- ③ 「ムービー」の順に進んでください。
- ④ 再生の項目を「スライドショー記録」、解像度は「720p」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。
- ⑤ ファイル名に「演題番号-氏名」を入力し 「書き出す」ボタンをクリックして保存してください。



7) 注意事項

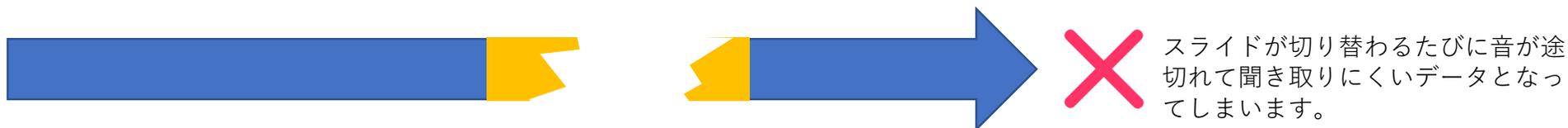
■ 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。
話をしながらスライドを切り替えてしまうと、その時の音声途切れてしまうことがあります。
次のスライドに進む際は、一呼吸おき、何も録音しない余白を作るように意識していただくと聞き取りやすいデータとなります。



次のスライドへ切り替わる間の録音は消えてしまうことがあります。

スライドの切り替え時もずっと話続けてしまうと



スライドの切り替え時に一呼吸おいていただくと

